

異音検知ソリューション「Monone[®]」

- 1 AI が機械の音を学習しモデルを作成。リアルタイムで異常を検知します
- 2 専用マイクを用いて周辺の騒音をカット。金属から伝導する音をダイレクトかつクリアに集音します
- 3 スペシャリストによるコンサルティングサービスにより最適な AI システムを提案します



製品の製造不良、製造装置の不具合や故障、製品のスマートメンテナンスに活用

製造現場の生産設備やいろいろな機械システムからは、さまざまな音が発せられます。その「モノ」が発する「音（ネ）」は複雑で時間によっても変化します。

「Monone[®]」は、モノが語りかける音から、モノの状態を数値として見える化するソリューションです。従来では、ノウハウの

ある熟練者が音を聴き分けて「モノ」の状態を把握してきました。「Monone[®]」は AI により「モノの音」を自動的に聴き分け、装置の状態監視や製造品の品質検査、予防検知への適用などの現場ソリューションをご提供いたします。

こんなニーズに対応します



異音検査を自動化したい

いつでも、どこでも（遠隔地でも）自動で異音検知を行い、保守業務の効率化に貢献します。



音による完成品検査を定量化したい

作業者が実施している音による完成品検査を定量的に行います。



装置の状態を把握したい

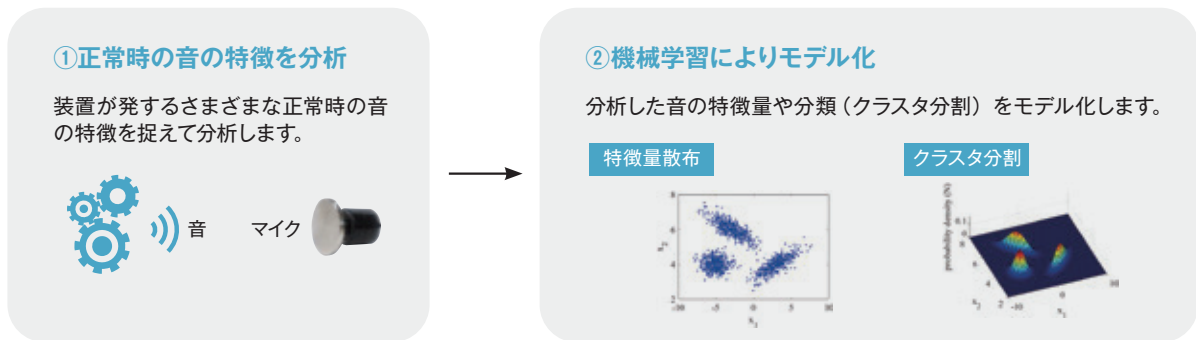
装置の状態を定量的に測定し、コンディションによるメンテナンスの目安とします。

異音検知の仕組み

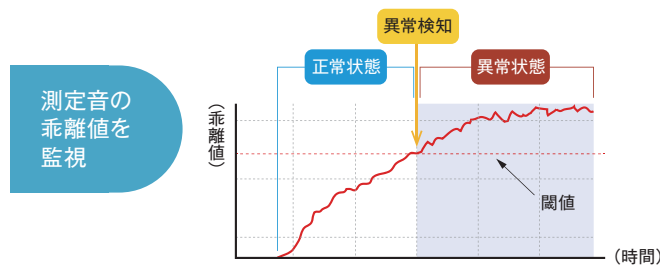
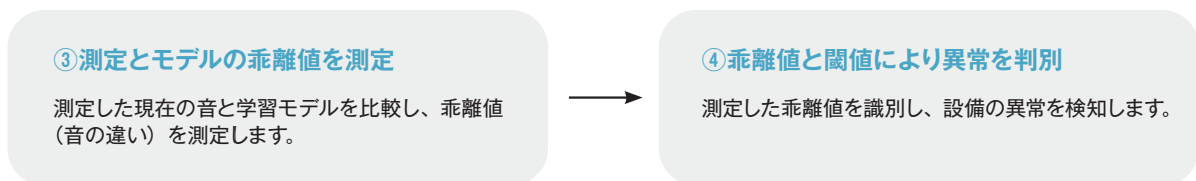
正常音からモデルを作成。モデルにより異常を識別。

正常時の音の音圧（音の大きさ）、周波数を AI によりモデル化します。そのモデルを用いて測定音を分析し、正常音に対する乖離を判別し異音を検知します。

事前に正常音をモデル化



リアルタイムに測定音を計測



お問い合わせ

株式会社 NTT データ CCS ビジネスソリューション事業本部 ソリューションビジネス推進室

TEL : 03-5782-9500 (代表) E-mail : edge-solutions@hml.nttdata-ccs.co.jp



www.nttdata-ccs.co.jp